

【プログラムの内容】

▶伊達の養蚕業は平安時代からはじまり、江戸時代には幕府より「奥州蚕種本場」の称号を与えられ、蚕種の一大産地としての地域を確立し、日本の近代化を牽引した蚕糸業の一端を担いました。養蚕の歴史やその時代の文化を色濃く伝える旧亀岡家住宅を見学することで、その地方特有の産業文化に触れ、産業とまちづくりについて考える貴重な機会を作る。

【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」】

- ▶ゴール9 持続可能な産業化を促進し、革新を奨励し、インフラを構築
- ▶ゴール11 摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市や人間居住を実現



国指定の重要無形民俗文化財
①伊達の養蚕に関する展示見学



②カードを使った学習



国指定重要文化財（建造物）
③気づきを得るための観察学習



④ワークショップ体験

事前学習

- ▶養蚕や伊達市の歴史文化について調べる。

【施設で対応できること】

- ▶ウェブサイトでの情報提供
- ▶資料館についてのプリント配布

現地学習

- ▶①伊達の養蚕に関する展示見学
「伊達地方独自の養蚕文化を学芸員の解説で理解を深める」
- ▶②伊達のおかき用具コレクションカードを使った学習
「①の学習を踏まえ、カードを使いながら主体的な学習を行う」
- ▶③旧亀岡家住宅見学
「明治時代に隆盛を誇った養蚕農家住宅に様々な仕掛けが有り、それらの気づきを得る観察の学習を行う」
- ▶④繭玉ワークショップ体験

事後学習

- ▶体験の振り返り
- ▶住んでいるまちの歴史や特色ある産業について調べる。

受入人数	10名～15名程度
受入可能時期（休業日）	4月～3月（火曜休館）
受入可能時間	9時～15時
体験時間	1時間30分程度

対象	小学生（高学年）
1人/1回 当たり料金	@1,000円（施設観覧料を含む）
備考 （雨天対応等）	参加者に招待券（無料券）を配布

▶問い合わせ

企業/施設名称：伊達市保原歴史文化資料館

担当名：

TEL：024-575-1615

営業時間：9：00～17：00

休館日：火曜

